令和9年度
学生募集要項

高崎健康福祉大学大学院
健康福祉学研究科

医療福祉情報学専攻修士課程

保健福祉学専攻博士前期課程

食品栄養学専攻博士前期課程

保健福祉学専攻博士後期課程

食品栄養学専攻博士後期課程

高崎健康福祉大学
Takasaki University of Health and Welfare

はじめに

諸般の事情により、入試日程や選抜方法、内容、会場等を変更せざるを得ない場合には、速やかに本学ホームページにてお知らせいたします。ご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。ご不明な点は、本学入試広報センター（TEL：027-388-1070）までお問い合わせください。

目　　次

１　高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科の概要 …… 1

２　アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針） …… 1

３　募集人員 …… 2

４　出願資格 …… 3

５　出願、入学手続の手順 …… 3

６　入試日程 …… 4

７　試験会場 …… 4

８　指導を希望する教員との事前面談 …… 4

９　特別な配慮を必要とする入学志望者との事前相談 …… 4

10　事前出願資格審査 …… 4

11　出願手続 …… 5

12　出願書類等 …… 5

13　選抜方法 …… 7

14　合格発表 …… 8

15　入学手続 …… 8

16　学費等納付金 …… 9

17　学位記に付記される専攻分野の名称 …… 10

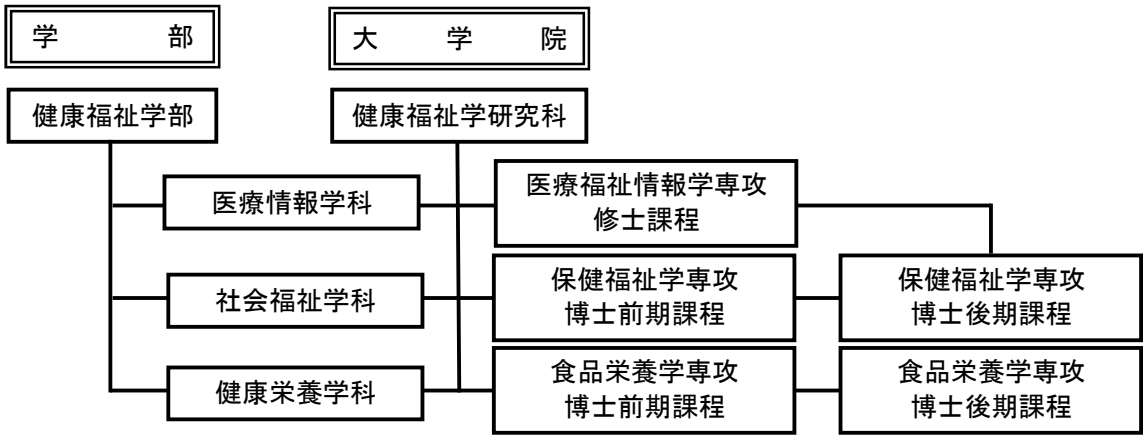
18　入学辞退 …… 10

19　その他 …… 10

20　健康福祉学研究科の担当教員と教育研究分野 …… 11

1　高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科の概要

健康福祉学研究科は、健康と福祉に関する諸問題に対応できる高度な知識と技能を有する人材の育成を目指しています。



2　アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

本研究科は、人類の健康と福祉に貢献する人材を、医療福祉情報、保健福祉、および食品栄養の３つの専攻分野において育成することを目指しています。各専攻分野において、修士・博士前期課程では、高度の専門性をもつ職業人や教育・研究者に必要な知識、技能および研究能力を養い、また博士後期課程では、自立して研究活動を行い、その成果を地域社会の健康と福祉の増進に活用するための実践的応用能力を養います。したがって、本研究科では、専門領域の研究に打ち込み、そこで得られた研究成果をもって社会に貢献しようとする意欲と、そのための基礎的能力を持つ学生および社会人を求めます。

また、これらの基本方針に加えて、各専攻分野では次のような受け入れ方針を定めています。

（１）　医療福祉情報学専攻修士課程

専攻は人材養成の目的に鑑み、以下に掲げる学生または社会人を求める。

１．基礎学力・実務経験

情報技術に関する基礎的知識・技能あるいは、健康・医療・福祉分野における実務経験を有する。

２．問題意識と挑戦意欲

健康・医療・福祉分野において、問題を見出し、その解決に挑戦しようとする意欲を有する。

３．論理的思考力

問題の本質を論理的に分析し、筋道を立てて解決に挑む能力を有する。

４．高度専門職業人としての態度

人間社会における健康・医療・福祉分野への情報技術の活用を通して貢献しようとする態度を有する。

（２）保健福祉学専攻博士前期課程

本課程では保健福祉の分野から人々の生命と健康を支え、人類の幸福に貢献するための高度で専門的な研究を行い、諸課題の解決に実践的に取り組める人材を育成する。そのために、次に掲げる人材を求める。

１．保健福祉分野に高い科学的な関心を持ち、大学院での研究調査等に必要な学力を有する。

２．保健福祉分野に対する課題意識を持ち、論理的思考力や分析能力を発揮できる基本的な能力を有する。

３．保健福祉分野に対する課題意識を持ち、知識の習得や研究の遂行に関して強い意欲と真摯な態度を有する。

（3）食品栄養学専攻博士前期課程

本課程では食品栄養学の分野から人々の生命と健康を支え、人類の幸福に貢献するための高度で専門的な研究を行い、諸課題の解決に実践的に取り組める人材を育成する。そのために、次に掲げる人材を求める。

1．食品栄養分野に高い科学的な関心を持ち、大学院での研究や調査等に必要な学力を有する。
2．食品栄養分野に対する課題意識を持ち、論理的思考力と分析力を発揮できる基礎的な能力を有する。
3．高度専門職業人として、人々の健康維持増進に貢献しようという意欲を有する。

（4）保健福祉学専攻博士後期課程

本課程では保健福祉分野から人々の生命と健康を支えるための高度で専門的な研究を行い、諸課題の解決と関連する学問の発展に貢献しうる人材を育成する。そのために、次に掲げる態度、知識・技能および意欲を有する者の入学を期待する。

1．保健福祉学や医療福祉情報学に高い科学的な関心を持ち、大学院での研究調査等に必要な基本的姿勢を身につけている。
2．保健福祉学や医療福祉情報学に関する先端的研究を自立して行うために必要となる豊かな見識と幅広く高度な専門知識・実践能力・技術を身につけている。
3．保健福祉学や医療福祉情報学に関する知識習得や研究遂行に関して強い意欲を有し、高度専門職として人々の健康や福祉の増進に貢献しようという真摯な態度を身につけている。

（5）食品栄養学専攻博士後期課程

本課程では食品栄養学の分野から人々の生命と健康を支えるための高度で専門的な研究を行い、諸課題の解決と関連する学問の発展に貢献しうる人材を育成する。そのために、次に掲げる知識・技術・実践能力および意欲を有する人材を求める。

1．食品栄養学に関する実情と国内外の諸問題を理解し、これに対応するための幅広く高度な専門知識・技術・実践能力を身につけ、社会貢献への意欲と高い目的意欲を有する。
2．食品栄養学に関わる課題に取り組むための計画を策定し、論理的思考と分析力を駆使して、洞察力と創造力を活かし、問題を解決する能力を有する。
3．食品栄養学に関わる研究成果を適切にとりまとめ、関連する学会や学術雑誌等で発表できる能力を有する。

3　募集人員

修士課程・博士前期課程

研　究　科	専　攻・課　程	入学定員
健康福祉学研究科	医療福祉情報学専攻修士課程	3名
	保健福祉学専攻博士前期課程	3名
	食品栄養学専攻博士前期課程	4名
	計	10名

博士後期課程

研　究　科	専　攻・課　程	入学定員
健康福祉学研究科	保健福祉学専攻博士後期課程	３名
	食品栄養学専攻博士後期課程	２名
	計	５名

４　出願資格

修士課程・博士前期課程

次のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者および令和９年３月までに卒業見込みの者
② 学校教育法第 104 条第４項の規定により学士の学位を授与された者および令和９年３月 31 日までに授与される見込みの者
③ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者および令和９年３月修了見込みの者
④ 文部科学大臣の指定した者
⑤ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月 31 日までに 22 歳に達する者

〈注意〉上記の出願資格の⑤に該当する者は、事前に出願資格の審査を行う必要があります。第１回は令和８年８月 24 日(月)までに、第２回は令和９年１月 28 日(木)までに本学入試広報センターに問い合わせてください。なお、事前出願資格審査については４ページを参照してください。

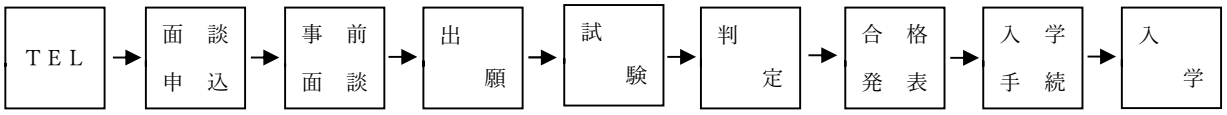
博士後期課程

次のいずれかに該当する者

① 修士の学位または専門職学位を授与された者および令和９年３月までに授与される見込みの者
② 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および令和９年３月までに授与される見込みの者
③ 文部科学大臣の指定した者
④ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を授与された者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月 31 日までに 24 歳に達する者

〈注意〉上記の出願資格の④に該当する者は、事前に出願資格の審査を行う必要があります。第１回は令和８年８月 24 日(月)までに、第２回は令和９年１月 28 日(木)までに本学入試広報センターに問い合わせてください。なお、事前出願資格審査については４ページを参照してください。

５　出願、入学手続の手順



※出願前に指導希望教員と面談を行っていただきます。(詳細は４ページ参照)

6　入試日程

第１回	出願期間（消印有効）	令和８年９月８日（火）～９月14日（月）
	試験日	令和８年９月25日（金）
	合格発表日	令和８年10月６日（火）
	入学手続締切日（消印有効）	令和８年10月16日（金）
第２回※	出願期間（消印有効）	令和９年２月12日（金）～２月18日（木）
	試験日	令和９年３月１日（月）
	合格発表日	令和９年３月10日（水）
	入学手続締切日（消印有効）	令和９年３月18日（木）

※第２回は、第１回で定員に満たない場合にのみ実施します。第２回募集の有無については、令和９年１月以降に本学入試広報センターに問い合わせてください。

※秋季入学を希望する場合は、必ず出願前に本学入試広報センターに問い合わせてください。

7　試験会場

高崎健康福祉大学1号館（案内図は10ページ参照）

8　指導を希望する教員との事前面談

本大学院の具体的な研究内容等を知っていただくため、出願前に、指導を希望する教員と面談を行っていただきます。第１回は令和８年８月24日(月)までに、第２回は令和９年１月28日(木)までに、本学入試広報センターに連絡して、面談日時の予約をしてください。

9　特別な配慮を必要とする入学志望者との事前相談

疾病、身体機能の障がいのため、受験あるいは修学上特別な配慮を必要とする場合は、**出願開始１ヶ月前までに、本学入試広報センターに相談してください。**

10　事前出願資格審査（該当者のみ）

事前出願資格審査が必要な方は、下記期間内に本学入試広報センターに連絡してください。また、必要書類を取り揃え、同期間内に提出してください。

区　分	受　付　期　間
第１回	令和８年８月18日(火)～８月24日(月)
第２回	令和９年１月22日(金)～１月28日(木)

事前出願資格審査の申請に必要な提出書類は次のとおりです。

- 出願資格審査申請書（本学所定の様式）
- 最終学校等の卒業（見込）証明書
- 最終学校等の成績証明書または修得（履修中を含む）科目証明書
- 最終学校等の教育課程表および学則
- 研究業績一覧および主要研究論文の別刷またはその写し（**博士後期課程希望者のみ**）
- その他本大学院が必要と認めたもの（上記書類だけでは審査が不能と判断された場合は、申請者に個別に連絡します。）

11　出願手続

出願書類を一括取り揃え、入学検定料を納入の上、本学所定の封筒を使用して、本学入試広報センターまで提出してください。

12　出願書類等

修士課程・博士前期課程

※外国語による証明書類には、すべて日本語訳を添付してください。

必要書類等	作　成　方　法
入学志願票	• 本学所定の用紙を使用し、必要事項をもれなく記入してください。 • 記入にあたっては､黒のボールペンまたは黒インクの万年筆を使用し、楷書で明確に記入してください。
写真	出願前３ヶ月以内に撮影の正面、上半身、無帽の写真（縦４㎝×横３㎝、裏面には氏名、志望専攻名を記入）を２枚用意し、１枚は入学志願票に貼付、もう１枚は台紙などに貼らずそのまま封入してください。
受験票返送用封筒	• 郵便番号、住所（受験票送付先)、氏名を記入し、410円分の切手を貼付してください。 • 受験票は出願内容をもとに本学が作成します。
卒業（見込）証明書	出身大学（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）長または学部長が作成し、厳封したもの。なお、大学評価・学位授与機構により学士の学位を与えられた者は、同機構が発行する学士学位授与証明書を提出してください。 ※本学を卒業した者および卒業見込みの者は提出の必要はありません。
成績証明書	出身大学（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）長または学部長が作成し、厳封したもの。なお、大学評価・学位授与機構により学士の学位を与えられた者も、最終学歴の学校長が発行し、発行者において厳封したものを提出してください。
卒業研究の要旨 又は志望理由書	卒業研究を行っていない場合は、志望理由を記入してください。 様式自由でＡ４判１枚、パソコン使用可、氏名・志望専攻を必ず記入してください。いずれの場合も1,200字程度とします。
入学検定料 （30,000円）	• 右に記載する本学口座へ志願者本人名義で振込をしてください。振込手数料は振込人負担でお願いします。（ATM 可） • 振込金受取書等の写しを、入学志願票の裏面に貼付してください。 • 一旦振り込まれた入学検定料の返還は一切できません。 **【振込先】** **金融機関名：群馬銀行** **支　店　名：高崎支店** **預 金 種 目：普通預金** **口 座 番 号：１９２１０７０** **口 座 名 義：(学)高崎健康福祉大学** **フ リ ガ ナ：(ガク)タカサキケンコウフクシダイガク**

○個人情報の取り扱いについて

入学出願書類等で本学が知り得た個人に関する情報および入学試験結果等については秘密を厳守し、本学での入試関連業務、およびこれらに付随する事項の範囲内でのみ使用します。

博士後期課程

※外国語による証明書類には、すべて日本語訳を添付してください。

必要書類等	作　成　方　法
入学志願票	• 本学所定の用紙を使用し、必要事項をもれなく記入してください。 • 記入にあたっては、黒のボールペンまたは黒インクの万年筆を使用し、楷書で明確に記入してください。
写真	出願前３ヶ月以内に撮影の正面、上半身、無帽の写真（縦４㎝×横３㎝、裏面には氏名、志望専攻名を記入）を２枚用意し、１枚は入学志願票に貼付、もう１枚は台紙などに貼らずそのまま封入してください。
受験票返送用封筒	• 郵便番号、住所（受験票送付先）、氏名を記入し、410円分の切手を貼付してください。 • 受験票は出願内容をもとに本学が作成します。
修士課程または 専門職課程修了 （見込）証明書	出願資格①により出願する者は、出身大学の学長または研究科長が発行した証明書を提出してください。 ※本大学院の修了者および修了見込者は提出する必要はありません。
成績証明書	出身大学の学長、学部長または研究科長が作成し厳封したもの。出願資格①または②により出願する者は、**学部および大学院**の成績証明書を、出願資格③または④により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。
学位論文等	• 修士の学位または専門職学位を有する者は、学位論文の写しおよび学位論文の要旨（2,000字程度にまとめたもの） • 修士課程または専門職課程修了見込みの者および出願資格③または④により出願する者は、研究経過または研究内容の報告書（2,000字程度にまとめたもの） • 研究論文、研究発表や特許等の資料があれば添付してください。
希望研究課題の 概要	入学後、取り組みたい研究分野および課題について記述してください（様式は任意）。
入学検定料 （30,000円）	• 右に記載する本学口座へ志願者本人名義で振込をしてください。振込手数料は振込人負担でお願いします。（ATM 可） • 振込金受取書等の写しを、入学志願票の裏面に貼付してください。 • 一旦振り込まれた入学検定料の返還は一切できません。 **【振込先】** **金融機関名：群馬銀行** **支　店　名：高崎支店** **預 金 種 目：普通預金** **口 座 番 号：１９２１０７０** **口 座 名 義：(学)高崎健康福祉大学** **フ リ ガ ナ：(ガク)タカサキケンコウフクシダイガク**

○個人情報の取り扱いについて

入学出願書類等で本学が知り得た個人に関する情報および入学試験結果等については秘密を厳守し、本学での入試関連業務、およびこれらに付随する事項の範囲内でのみ使用します。

13　選抜方法

修士課程・博士前期課程

入学者の選抜は、出願書類の審査および筆記試験と面接の結果を総合して行います。

専攻・課程	時間	試験科目	試験科目の内容
医療福祉情報学専攻 修士課程	９：00～９：50	受付・諸注意	
	10：00～12：00	筆記試験 １．英文読解 ２．小論文	• 英文読解は辞書持込可（ただし、電子辞書は除く）※英文読解免除対象者は欄外に示しています。 • 小論文は800字程度 • 英文読解と小論文の時間配分は自由 （ただし、英文読解免除対象者の試験時間は11：00まで）
	12：40～	面接	卒業論文の要旨または志望理由書を考慮して評価
保健福祉学専攻 博士前期課程	９：00～９：50	受付・諸注意	
	10：00～12：00	筆記試験 １．専門科目 ２．小論文	• 専門科目は保健または福祉の２分野の基礎的問題から、いずれかを選択 • 小論文は800字程度 • 専門科目と小論文の時間配分は自由
	12：40～	面接	卒業論文の要旨または志望理由書を考慮して評価
食品栄養学専攻 博士前期課程	９：00～９：50	受付・諸注意	
	10：00～12：00	筆記試験 １．英文読解 ２．専門科目	• 英文読解は辞書持込可（ただし、電子辞書は除く） • 専門科目は食品学、食品衛生学、調理加工学、生化学、栄養生理学、基礎栄養学、応用栄養学、臨床栄養学、栄養教育論から２科目を選択 • 英文読解と専門科目の時間配分は自由
	12：40～	面接	卒業論文の要旨または志望理由書を考慮して評価

※医療福祉情報学専攻において、令和９年３月31日現在で大学卒業後３年以上の者は、英文読解の試験が免除となります。希望者は、入学志願票の所定欄に必ず記入してください。

博士後期課程

入学者の選抜は、出願書類の審査および口述試験の結果を総合して行います。

専攻・課程	時間	試験科目	試験科目の内容
保健福祉学専攻 博士後期課程	９：00～９：50	受付・諸注意	
	10：00～	面接 （口述試験を含む）	修士論文等の内容および希望研究課題について試問します。試問に先立ち、受験者による修士論文（執筆中を含む）または現在行っている研究内容および希望研究課題について、20分程度発表をしてもらいます。
食品栄養学専攻 博士後期課程	９：00～９：50	受付・諸注意	
	10：00～	面接 （口述試験を含む）	修士論文等の内容および希望研究課題について試問します。試問に先立ち、受験者による修士論文（執筆中を含む）または現在行っている研究内容および希望研究課題について、20分程度発表をしてもらいます。なお、口述試験の中で、英語の能力の確認を行うことがあります。

※発表に際して、PC用液晶プロジェクターのみ準備します。パワーポイント等による発表が可能ですが、パソコンは受験者が準備してください。また、当日手元資料がある方は５部以上準備してください。

14　合格発表

第１回　令和８年10月６日（火）

第２回　令和９年３月10日（水）

（１）発表は、合否にかかわらず、受験者宛に郵送により通知します。
（学内掲示板による発表は行っておりません。）

（２）合格者には「合格通知書」「入学手続に関する書類」を本人宛に郵送します。電話、その他による合否の問い合わせには、一切応じることはできません。

15　入学手続

（１）合格者には、合格通知とともに入学手続書類を送付します。

（２）入学手続は、入学手続期間内に「学費等納付金」を銀行振込により納付するとともに、「入学手続書類」を提出することによって完了します。

区　分	入学手続期間（消印有効）
第１回	令和８年10月６日（火）～10月16日（金）
第２回	令和９年３月10日（水）～３月18日（木）

16　学費等納付金

（1）医療福祉情報学専攻・保健福祉学専攻

区　　分	1年次			2年次以降
	入学手続金	後　　期	合　　計	
入　学　金	100,000円	－	100,000円	－
授　業　料	350,000円	350,000円	700,000円	700,000円
保　険　料	2,470円	－	2,470円	－
	※3,670円		※3,670円	
合　　計	452,470円	350,000円	802,470円	700,000円
	※453,670円	※350,000円	※803,670円	※700,000円

※印は博士後期課程対象

（2）食品栄養学専攻

区　　分	1年次			2年次以降
	入学手続金	後　　期	合　　計	
入　学　金	100,000円	－	100,000円	－
授　業　料	350,000円	350,000円	700,000円	700,000円
実験実習料	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
保　険　料	2,470円	－	2,470円	－
	※3,670円		※3,670円	
合　　計	552,470円	450,000円	1,002,470円	900,000円
	※553,670円	※450,000円	※1,003,670円	※900,000円

※印は博士後期課程対象

納付金に関する注意点

- 本大学院修士課程から引き続き進学する者は、入学金の納付を要しません。
- 保険料は、学生教育研究災害傷害保険と学研災付帯賠償責任保険の掛金、修士・博士前期課程２年分、博士後期課程３年分です。
- 入学手続時学費等の納付は、本学所定の入学手続時学費等納付金振込用紙を使用し、すべて銀行振込によるものとします。なお、本学窓口やクレジットカードでの支払い等は行っておりません。

外国人留学生への特典・特例　※私費留学生のみ

- 高崎健康福祉大学奨学金（年額授業料の30％相当額）の優先的給付
- 正規授業料の免除制度あり

17　学位記に付記される専攻分野の名称

高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科下記課程を修了した者は、下記の学位が授与されることになります。その際、学位記に付記される専門分野の名称は、次のとおりです。

- 医療福祉情報学専攻修士課程「修士（医療福祉情報学）」
- 保健福祉学専攻博士前期課程「修士（保健福祉学）」
- 食品栄養学専攻博士前期課程「修士（食品栄養学）」
- 保健福祉学専攻博士後期課程「博士（保健福祉学）」
- 食品栄養学専攻博士後期課程「博士（食品栄養学）」

18　入学辞退

入学手続後、諸事情により入学を辞退する場合は、直ちに下記連絡先に申し出て、本学所定の「入学辞退願」を提出してください。令和９年３月31日(水)17時までに提出した場合には、入学金を除く手続金を返金します。

19　その他

・不測の事態により内容が変更されることがあります。最新情報は本学ホームページにて確認してください。
・出願書類の請求および出願について不明な点は、下記に照会してください。

高崎健康福祉大学　入試広報センター
〒370-0033
群馬県高崎市中大類町37-1
TEL　　027-388-1070（直通）
E-mail　admission@takasaki-u.ac.jp

【案内図】



20　健康福祉学研究科の担当教員と教育研究分野（令和８年４月１日現在）

（１）医療福祉情報学専攻

教育研究分野	担当教員	主な研究内容
医療・健康情報学	教授（専攻長） 松尾　仁司 ※	健康データ利活用に関する研究 医療・健康情報システムに関する研究 情報セキュリティに関する研究
医療経済学	教授 町田　修三	医療制度と医療改革に関する研究 医療政策の国際比較
臨床医学 病態生理学	教授 坂本　輝彦 ※	ウェアラブル端末を用いた様々な病態の生理学的メカニズムの解明
医療福祉工学	教授 鈴木　亮二 ※	地域包括ケアシステムに資する ICT による服薬支援と見守りに関する研究 遠隔医療と生活支援工学に関する研究
ウェブ情報学 データベース	教授 石川　雅弘	ウェブマイニングに関する研究 情報検索及び自然言語処理に関する研究
医療・健康情報学	教授 光山　訓 ※	医用画像処理・パターン認識に関する研究 医療・健康データの分析に関する研究
医療経営・管理学 医療経済学	教授 木村　憲洋	医療関連ビジネスの開発に関する研究 病院経営に関する研究 病院における管理職と経営に関する研究
医用生体工学	准教授 髙橋　大志	生体計測技術を応用した各種疾病に対する 危険度予測技術の開発に関する研究

※印のある教員は、保健福祉学専攻博士後期課程においても指導教員として登録されております。

（２）保健福祉学専攻

教育研究分野	担当教員	主な研究内容
精神神経科学 臨床心理学	教授（専攻長） 上原　徹	自閉スペクトラム障害、心的トラウマ、 摂食障害、メンタルヘルス、脳機能画像研究
家族社会学 老年社会学 福祉社会学	教授 安達　正嗣	高齢者と家族に関する研究 相互作用としての介護に関する研究
保育学 子育て支援学	教授 千葉　千恵美	子どもを取り巻く家庭や家族に関する研究 保育実践、子育て支援に関する研究
ソーシャルワーク 社会精神保健学 精神保健福祉学	教授 池田　朋広	違法薬物使用障害者支援、触法精神障害者支援
社会福祉学	教授 永田　理香	キャリアパスを基盤とした福祉人材育成方法及び組織マネジメントに関する研究
社会福祉学	教授 石坂　公俊	社会福祉発達史 公的扶助に関する研究
健康教育学 健康・スポーツ科学	教授 山西　加織	保育現場や子育て家庭における運動支援に関する研究 女性の健康支援に関する研究
社会福祉学	准教授 原田　欣宏	権利擁護政策と実践に関する研究 高齢者福祉政策と実践に関する研究

医療福祉情報学専攻において※印のある教員は、保健福祉学専攻博士後期課程においても指導教員として登録されております。

（３）食品栄養学専攻

教育研究分野	担当教員	主な研究内容
栄養生理学 神経内分泌学	教授(研究科長) 下川　哲昭	脂肪分化制御因子 EID1の分子構造と機能 母性行動における脳内内分泌環境の解析
栄養教育学 スポーツ栄養学	教授(専攻長) 木村　典代	スポーツ現場における栄養教育法の検討 運動時の障がい予防と回復に関する栄養学的研究
健康栄養学 健康科学	教授 岡村　信一	食材の健康効果　摂食調節機構
食品学 食物学	教授 村松　芳多子	食べ物の成分と保蔵制御、およびその機能性に関する研究 食事の総合的評価に関する検討
臨床栄養学 栄養管理学	教授 竹内　真理	糖尿病予防を目的とした食事摂取方法についての研究 1型糖尿病患児における管理栄養士の役割についての検討
食品機能学	教授 應本　真	味覚が生じる仕組みの分子生物学的研究
生活科学 食生活学	准教授 阿部　雅子	食品の調理による科学的変化および機能性に関する研究
臨床栄養学 分子栄養学	准教授 河原田　律子	糖尿病妊婦の栄養管理と胎児発達に関する研究
栄養生理学 分子栄養学	准教授 平子　哲史	神経ペプチドGALPによるエネルギー代謝調節機構の解明 機能性油脂による抗肥満作用